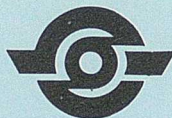


'90



広報

発行/玉造町長 編集/企画商工課

町の人口と世帯

平成2年8月1日現在

男 7,035人(-12)

女 7,178人(-1)

計 14,213人(-13)

世帯数 3,433戸(-3)

8月号

No. 361

# 玉造

たまつくり



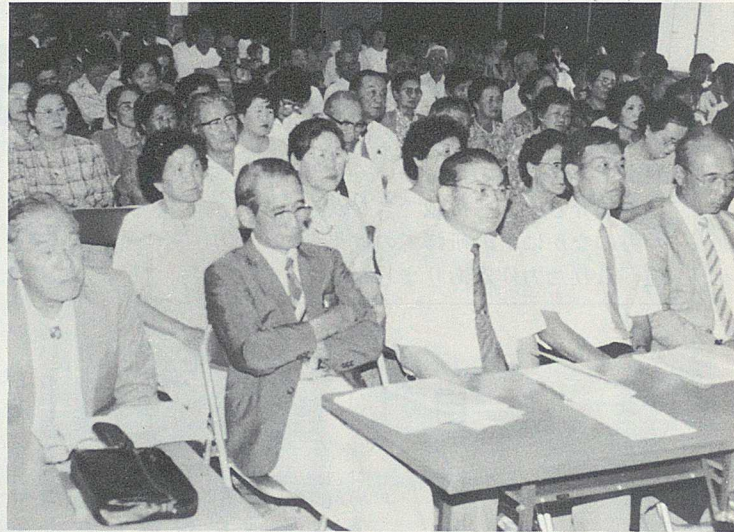
## 楽しかった「ナイトハイキング」

公民館主催による「ナイトハイキング」が7月28日に行われた。参加者は78人。中央公民館を午後4時に出発。椎井の池・権太夫池・豊安寺・高須崎をとおる午後10時に中央公民館に到着。全17.5キロを全員が歩きとおしました。お疲れさまでした。なお、ハイキングには生活大学・青少年相談員・体育協会・交通安全協会の皆さんの協力がありました。(写真) 椎井の池で。

加入団体名及び代表者

〈敬称略〉  
( ) 内は会員数

- ▶美術部
  - 絵画・彫塑部 古森貞邦 (22)
  - 玉造書道会 川島草人 (32)
  - 紫操会(工芸) 男庭操 (11)
  - 玉造フラワー会(工芸) 根崎かつ江 (9)
  - 陶芸愛好会 三枝喜文 (18)
- ▶音楽部
  - ポコ・ア・ポコ 林多見子 (15)
  - 玉造音楽芸術協会 荒井一美 (118)
- ▶芸能部
  - 羽生ばやし保存会 山中日出夫 (47)
  - 西小はやしの会 高野貫一 (85)
  - 天竜民舞会 岡里あさ子 (20)
  - ふじの会(舞踊) 遠藤トシエ (11)
  - あけぼの民舞会 根崎幸代 (16)
  - 碧の会(茶道) 飯島のふ子 (11)
  - さくら教室(生花) 小野村ツネ (11)
  - あかつきのみね(生花) 荒井千代 (38)
  - 玉造詩歌吟詠クラブ 橋本孝 (125)
- ▶生活文化部
  - 玉造町囲碁将棋愛好会 飯島勝治 (37)
  - 玉造町手芸・手あみサークル 大輪シツ (48)
  - フレンドクラブ(手芸) 関野ケイ (17)
  - 着付け教室 磯山富子 (10)
- ▶自然・園芸部
  - 玉造町菊花愛好会 堀田市郎 (34)
  - ふるさとの自然に親しむ会 野原幸之助 (136)
- ▶人文部
  - ともづな俳句会 川島吉蔵 (15)
  - 玉造俚謡作家クラブ 成島良昌 (27)
  - くいな吟社 手賀夜蝶 (25)
  - 玉造町郷土文化研究会 横須賀司八 (840)
  - 薬(ひこばえ) 法水ゆり子 (9)
  - 仏教文化研究会 鈴木亮然 (11)



設立総会の様子



あいさつする成島会長

町内の文化団体及び自由グループは、いままでそれぞれ独自に活動し、公民館教室、美術展や産業文化祭などで作品発表を行ったり、研修していました。

「何んとか一つにまとまっ

た団体として活動できないのか——こういう声は以前からもあがっていましたが、ことしになってその気運が高まり、今回の設立総会を迎えるはこびとなりました。

三月三十日には、昨年度の産業文化祭文化広場参加団体の代表者が出席して「玉造町文化協会(仮称)」設立準備打合せ会を開催。四月一日に二十二人の設立準備委員会委員を委嘱し、委員長に成島良昌さん、副委員長に川島吉蔵さんが選ばれ、設立に向けてスタート。五月には、案内チラシを各戸に配布し、加入の呼びかけを行いました。

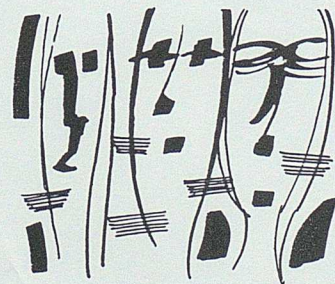
その結果、美術部・音楽部及び代表者は左記の通りです。なお、文化協会の加入団体

芸能部・生活文化部・自然園芸部・人文部の六部門に、二十八団体、一千七百九十八人の加入申し込みがありました。七月三十日の設立総会では坂本町長はじめ来賓者の方々のあいさつの後、役員選出が行われ、会長に成島良昌さん、副会長に川島吉蔵さんと野原幸之助さんが決まりました。

総会終了後には、文化協会加入のポコ・ア・ポコ、ふじの会、玉造詩歌吟詠クラブ、あけぼの民舞会、天竜民舞会、羽生ばやし保存会によるアトラクションがあり、設立総会を盛りあげました。

会長に 成島良昌氏

# 『玉造町文化協会』が設立



「玉造町文化協会」の設立総会が、七月三十日に中央公民館で開かれ、本格的な文化団体としてスタートしました。文化協会には、美術部や音楽部など六部門に合わせて二十八のサークルやクラブ、約一千八百人が加入。会長には、玉造俚謡作家クラブ代表の成島良昌さんが就任しました。文化協会は事務所を中央公民館に置き、今後文化活動の拠点として事業を行うこととなります。

## 玉造町文化協会役員

(敬称略)

- ▶会長 成島良昌
- ▶副会長 川島吉蔵, 野原幸之助
- ▶理事
  - (美術部) 川島吉蔵, 古森貞邦, 男庭操
  - (音楽部) 荒井一美, 林多見子, 秋山謙二
  - (芸能部) 橋本孝, 荒井千代, 木村稔
  - (生活文化部) 飯島勝治, 関野ケイ, 大輪シツ
  - (自然園芸部) 野原幸之助, 堀田市郎, 飯島道子
  - (人文部) 手賀勲, 横須賀司八, 成島良昌
  - (教育委員会) 小沼徳雄, 中田邦雄
- ▶監事 飯島とみ江, 鈴木啓宇
- ▶事務局長 宮崎幸男

# 太田市を訪ねて

## ～健康づくり視察研修感想文～

すべれたところを見聞  
できてよかつた

保健協力員

関根 洋子(藤井)

「健康づくり優良市町村視察研修」ということで、保健協力員、食生活改善推進員による研修に参加させていただき、誠にありがとうございました。

群馬県太田市を訪問して、いろいろ勉強させていただきました。そのなかで、太田市が隣接の町、村と手をくんで法人による「広域健診センター」を組織し、検診車を導入して胃がん・乳がんの検診に力を入れ、早期発見に努めているその努力に感心しました。医師会の全面的なバックアップには、実にうらやましく思

います。だれも健康については今一番関心があつて気になつてい

ることで、一人ひとりが十分勉強して良い老後に備えて健康づくりに努力したいと思つています。健康でかつ長命でいられることが大切かと思

目標は同じ「健康で長生き」

食生活改善推進員

西谷 千恵子(根古屋)

「井の中の蛙 大海を知らず」ということわざがありま

と感心いたしました。私ども

少しでも役に立つように、これからの活動していきたいと思

います。

町ぐるみ、地域ぐるみで「健康づくり体制を」

保健協力員 滝原 きく(新田)

私たち保健協力員は、食生活改善推進員さんの方達と一緒に、群馬県の南東部に位置し健康づくりでは優良市町村である太田市へ視察研修を行つてまいりました。

いま、最も恐ろしい病気が、がんではないでしょうか。がんは、マスコミでも色々とに

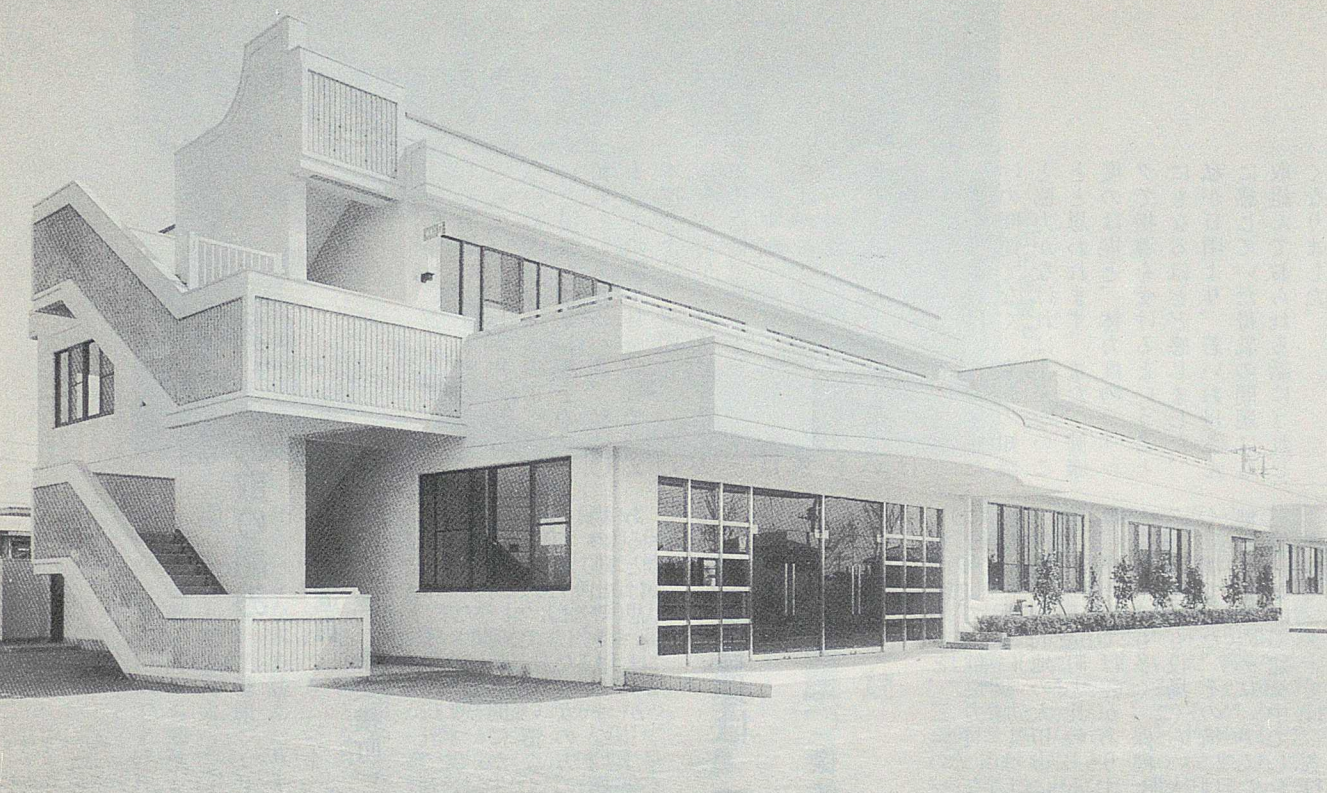
今後も続く、足をつかつた、あたたかみのある活動

保健協力員 高塚 美智子(舟津)

七月四・五日の研修に、私はたいへん興味を持っていました。

今度の太田市保健センターでの研修に参加しまして強く感じました。人口の面からみてもわが玉造町とは比較にならない程多くの人口をかかえているのに、推進員や食改の活動(例えば、健診や予防接種には健康推進員の方が一件一件手帳を持って歩いたり、食改の活動を自分達の手作り

持ち帰り伝達しているなど)が細部にまで行きわたり、浸透しているという点です。現在も、総合健康センターとしてリハビリ・温水プール等も設置予定の近代的な建物の新築工事が進んでいる様子でしたが、そんななかにあつても、足を使った活動・手作りによる暖かみのある活動は今後も続いて行く事と思いま



太田市保健センター

〈次頁へ続く〉

# うれしくなった 「母乳」への取り組み

食生活改善推進員  
塙 隆子（横町）

「お早うございます。よろしくお願ひします」の挨拶で知らない人、よく知った人と車中の人となり太田市への期待と温泉への楽しみをのせて和気あいあいのバス。私は〇十一歳の誕生日を昨日で迎え、本厄をよけて朱印していただき、佐野厄よけ大師を後に太田市保健センター到着です。

私達は、子供は母乳で育てるのがあたり前と思っておりましたが、何時の間にか牛の乳に変わってしまいい情なく思っておりました。女の方の職場の進出等さまざまな問題があるとは思いますが、身近

## 健康管理は、まず自分が

保健協力員

関口 清子（里）

さすが玉造町の十倍の人口だけのことはあり、建物もさすがと思えました。紙芝居を作り、食生活改善のPRというユニークな話に感銘をうけました。

梅雨空のもと、三台のバスに分乗して保健協力員になって初めて行事に参加しました。午後目的地の太田市に着。わが玉造町と比較するに、市と町では差がありすぎ、人口も十倍も多く、保健センターの建物も役場ぐらい大きく立派でした。その横には、健康都市のために、さらに十億円かけて建築中でした。保健センターでは、各役員

さんが保健業務や活動を説明してくださったが、数字では比べられない気がしました。太田市の保健推進委員も、六十一年に発足されたそうです。苦労は、玉造町でも同じではなかったかと思えます。

「お話しはななかで、健康には「栄養」と「休養」と「運動」の三本の柱が必要で、何よりも健康管理は自分ですること

かな問題のことだけに勉強させられました。かたい話のあとの温泉気分は何と楽しかったことか。宴会の後のカラオケ。皆上手でカラオケの出来ない私にはちよっぴりうらやましく思われしました。次の日の水沢観音、茂林寺と私には初めてでした。水沢観音で買った線香を仏様に供えて、今日も健康で楽しい研修と温泉の旅行が出来ました事を感謝して終わらせていただきます。

うつつという梅雨空の続く七月四日、群馬県太田市の広

## 明るく住みよい 町づくりを努力したい

食生活改善推進員 桜井和子（緑ヶ丘）

が大切のことに、改めて考えさせられました。翌日は天気恵まれ、一日

楽しく過ごせました。これからも行事に参加して勉強していきたいと思えます。



域健診センターにおいて研修会が開催され、町長をはじめ玉造町からは百二十名が参加いたしました。

食生活改善推進協議会会長の話では、昭和六十一年より組織づくりをはじめ、当初九十八名でスタート。現在では二百三十六名を数えるまでに成長してきたとのことです。婦人大学卒業者が対象でリーダー研修、伝達し巡回、広報活動など幅広い活躍をしています。広報活動では、人から人へと口添えで広がって行く様子がスライドによってよくわかりました。

ころ、「ボランティアでやっているの何の悩みもありません」と言う答えが会長より返ってきました。それ程円滑に運営されていることに唯々感心いたしました。



ら、予算もたくさんあるのでしようけれど、何んと言っても軌道に乗るまではたいへんです。私達も頑張ってくださいと思います。

一泊二日の研修も、職員の方のご指導により実のある楽しい研修となりました。ありがとうございます。

## 「足でうかがう」活動に感心

食生活改善推進員

菅谷 京子（浜）

玉造町でも、学んできたことを出来ることから取り入れて行ってほしいと思います。私達食生活改善推進員も率先して参加協力して、明るく住

みよい町づくりをめざし努力して行きたいと思えます。

雨の中の旅立ちであったがバスの中は、お国なまりのガイドさんと役者顔負けの美人のお姉さん達で、和気あいあい楽しいバス旅行となりました。

佐野厄よけ大師をお参りした後、研修場所の太田市へと向いました。

保健協力員 高瀬 和子（中山）

## 「健康づくりカレンダー」

良かった

保健協力員になって早や三月月になりました。保健協力員って何をやるのか、何もわかりませんでした。一か月ごとのためになる健康づくりの色々な話を聞く機会ができ、いままで若い時には健康を気にしませんでした。病気になつた時初めて健康のありがたさがわかる年齢となり、そのことに気がつき、いま一生懸命色々な本を読んだり先生方の話を聞いて健康づくりに関心を持ち始めたところ。本日は若い時から勉強をするのが一番良いのですけれど

これからでも地区のため、自分のために頑張る勉強させていただきます。七月四日・五日と視察研修に参加させていただき、群馬県太田市保健センターに行つて、健康づくりを始めた時の苦労話等の体験話をうかがいました。どれをとっても、みんな一生懸命活躍している様子がかがわれました。

熱心に説明してくださったなかで一番良いなと思ったのは、一年間の予定がカレンダーになって作ってありましたね。太田市は規模が大きいから

また、健康推進委員さん達の「足でうかがう」をスローガンに地域と密着した活動をしていることなど、意欲的な姿勢には大へん感心しました。今回の旅行は、たくさんの方とお友達になれ大へん有意義な旅でした。



太田市保健センターで

# これからのまちづくり

## 「医療機関の充実」と「生活環境整備」に要望が……

玉造町のこれからのまちづくりについて、全体的にみて要望の高いものは①「医療機関の充実」、②「ごみ・し尿処理対策」、③「下水道の整備」、④「道路の整備」、⑤「高齢化対策」の順となっています。年齢別・職業別にみると若干の違いはあるものの、先月号で取りあげた「生活環境対策」への要望が高いのがわかります。

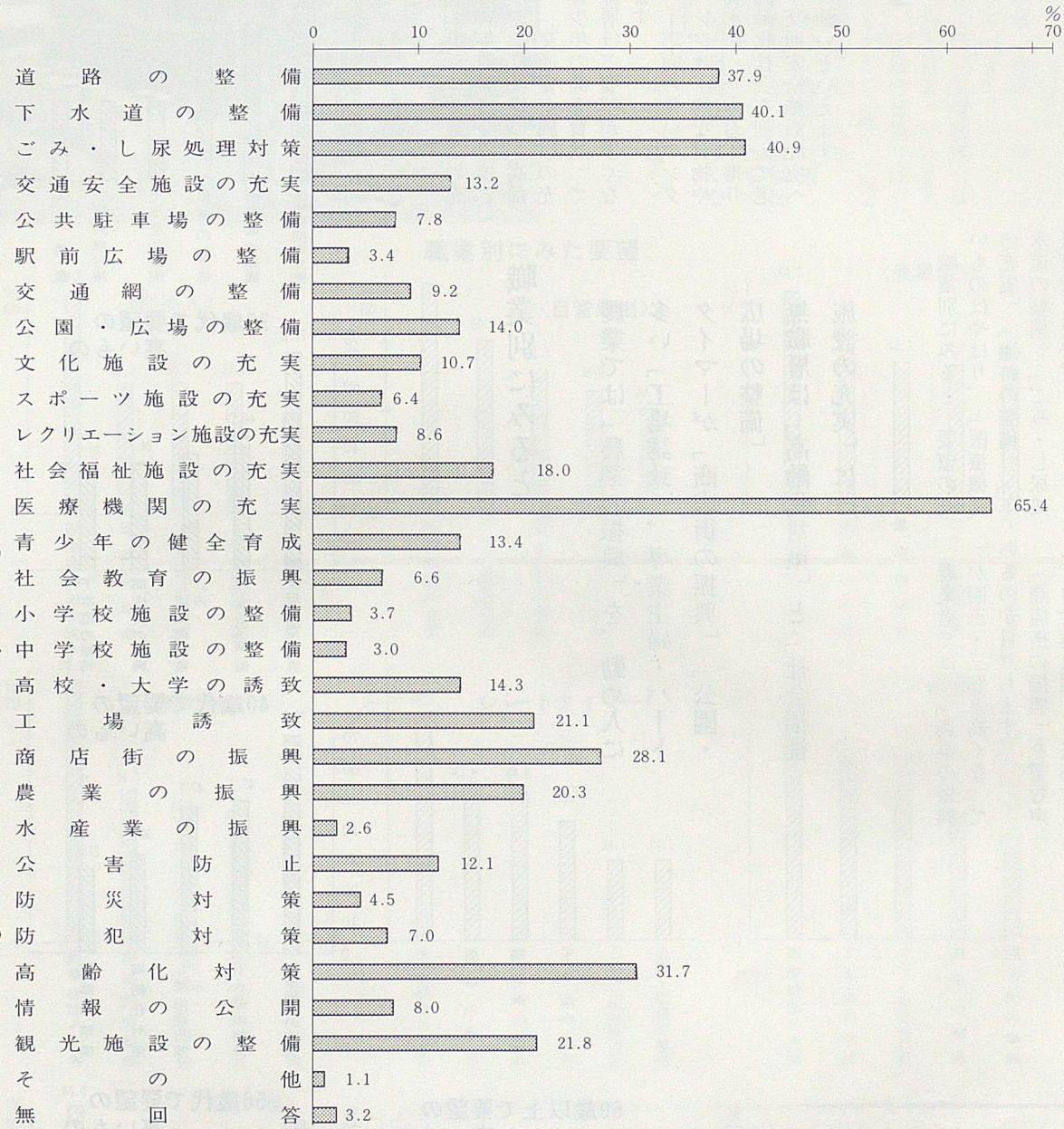
### 年齢別にみる「要望」の特徴

- ▼二〇歳代：二番目に「商店街の振興」
- ▼三〇歳代：「公園・広場の整備」が年齢別では一番目
- ▼四〇歳代：「下水道の整備」「ごみ・し尿処理対策」
- ▼五〇歳代：「公害防止」
- ▼六〇歳以上：「高齢化対策」が五〇・五％も

年齢別にみると、どの年齢層でも一番要望が高いのが「医療機関の充実」。以下「下水道の整備」「ごみ・し尿処理」「道路の整備」などに要望があつていきます。ところが、二十歳代では二番目に多いのが「商店街の振興」で、他の年齢層と比べて「工場誘致」（二六・四％）「レクリエーション施設の充実」（二三・〇％）なども高くなっているのが特徴です。「商店街の振興」への要望が高いのは、「生活環境評価」のなかの「日常の買物の便利さ」の質問の答えで「不満」が八三％もあつたことと、「商

## ヤング層は「商業振興」「レクリエーション施設」、ミドル層からは「高齢化対策」にも

問16. あなたが、町の行政について最も要望したいと思うことは何ですか。次の中から要望の高いものを5つまで選んでください。



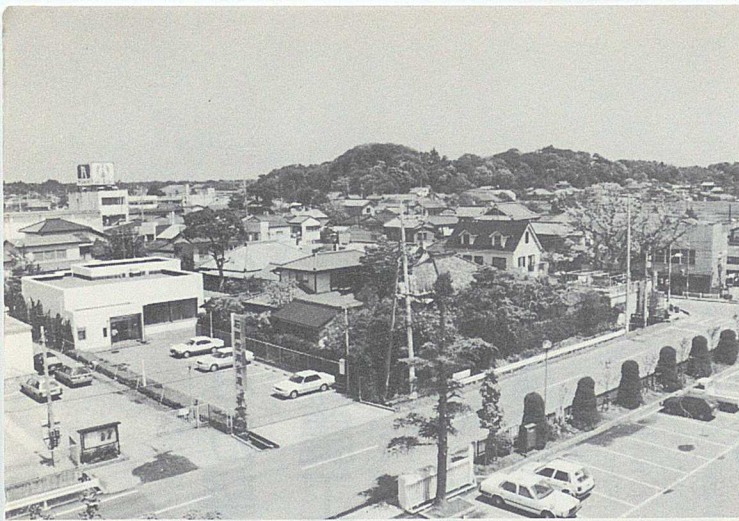
業の振興」のなかで「大型店舗の誘致をはかる」が六六・七％も占めていたことから要望が高くなったものと思われ

「レクリエーション施設の充実」が多かったのは、「生活環境評価」のなかの「スポーツ・レクリエーション施設」への不満が四三・七％もあつたことと、若者のレジヤリ

志向がうかがわれます。三十歳代では、「商店街の振興」（三四・七％）が四番目に高いことと、年齢別のなかでは「公園・広場の整備」（二五・三％）が最も高いのが特徴です。

四十歳代では、年齢別にみて「下水道の整備」（四九・二％）と「ごみ・し尿処理対策」（四七・七％）が高くなつていて、この結果は「生活環境評価」の「下水や排水施設は」（不満：七八・九％）、「ごみ・し尿処理は」（不満：六八・八％）の結果と合致

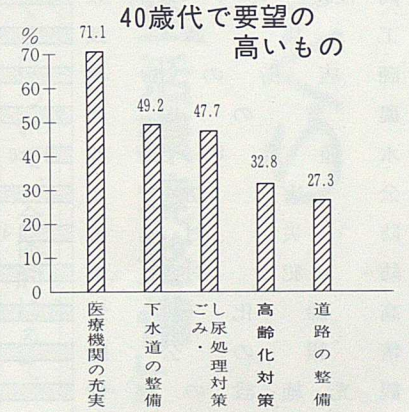
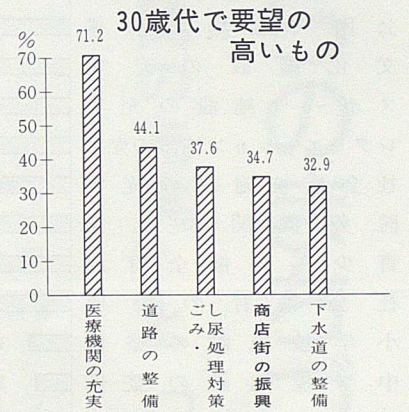
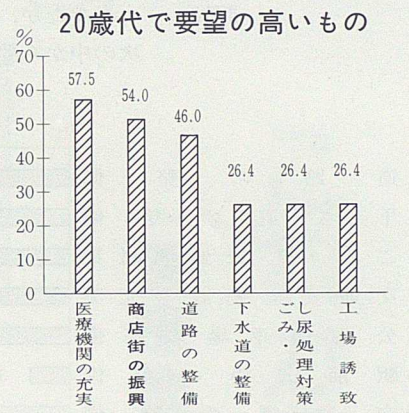
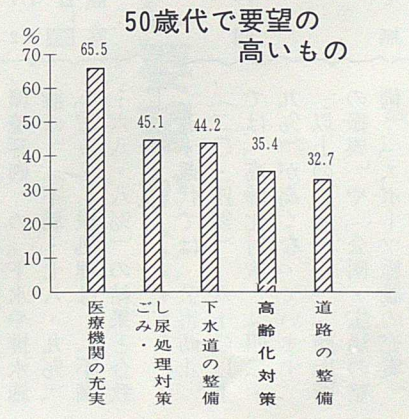
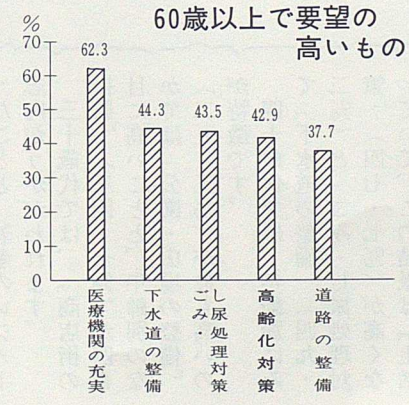
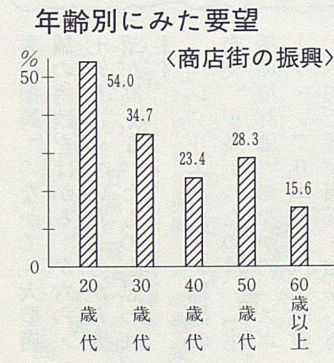
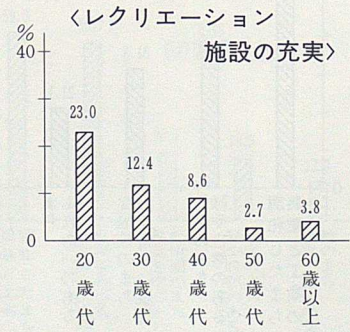
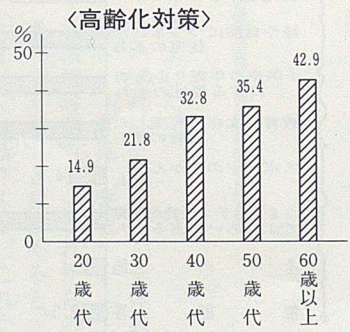
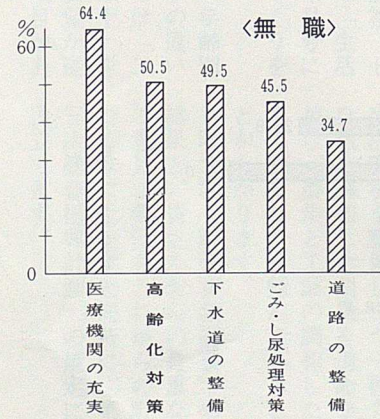
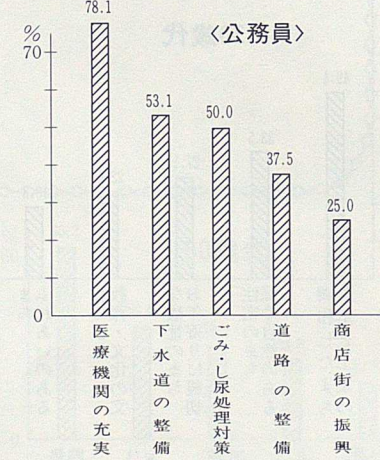
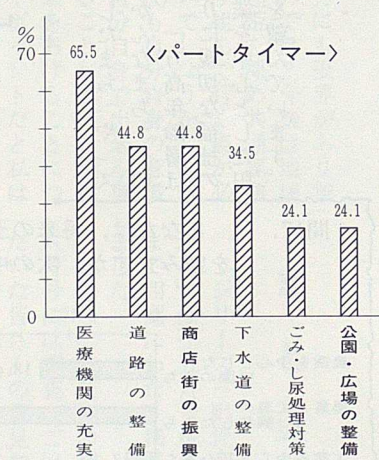
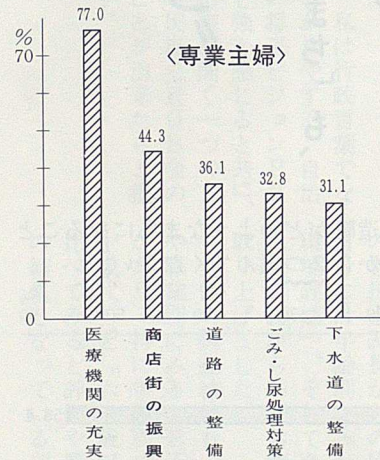
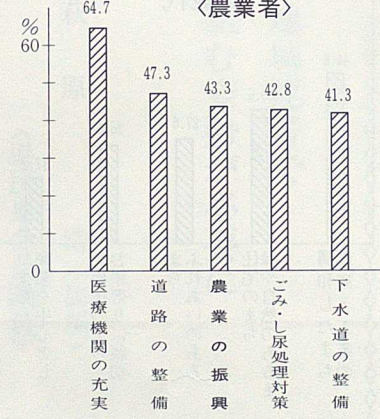
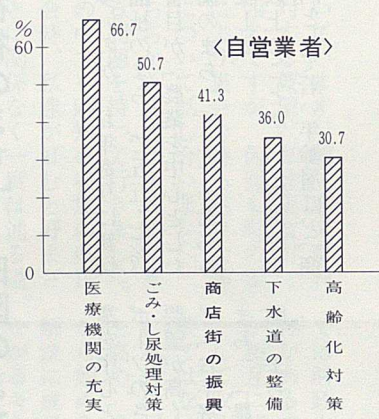
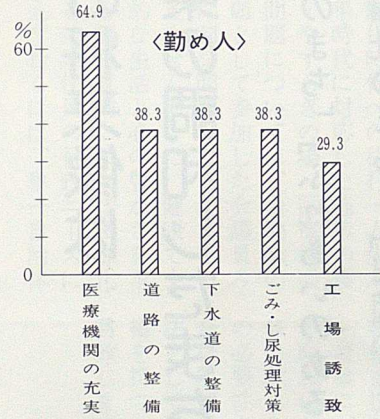
します。五十歳代では「公害防止」（二〇・四％）、六十歳以上では「高齢化対策」（四二・九％）が高くなっています。以上のことから、「商店街の振興」や「公園・広場の整備」「スポーツ施設の充実」



パートタイマー(四四・八%)と専業主婦(四四・三%)に多くなっています。勤め人では、「工場誘致」は二九・三%と目立っています。「公園・広場の整備」は、パートタイマー(二四・一%)と専業主婦(二七・九%)と無職の方は「高齢化対策」(五〇・五%)と「社会福祉施設の充実」(二九・七%)を望むが他の職種より多くなっています。

〈次頁へ続く〉

職業別に見た要望



職業別に見ると

農業では「農業の振興」を、勤め人に多い「工場誘致」、専業主婦・パートタイマーが「商店街の振興」「公園・広場の整備」無職層は「高齢化対策」と「社会福祉施設の充実」に

職業別に見ると、要望の高いものはやはり、「医療機関の充実」「道路の整備」「下水道の整備」「ごみ・し尿処理対策」など。農業者では、「農業の振興」が四三・三%と高くなっているのが目立ちます。「商店街の振興」を望む声は、自営業(四一・三%)と

「レクリエーション施設の充実」では若年層になるほど要望が多くなり、逆に「高齢化対策」「交通安全施設の充実」「青少年の健全育成」では高年齢層ほど要望が多くなっています。レジャー志向の強いヤング層では、レジャー的な買物や施設の要求が、一方お年寄り層では高齢化社会を迎えて老後対策や交通安全施設充実への要求が強いです。

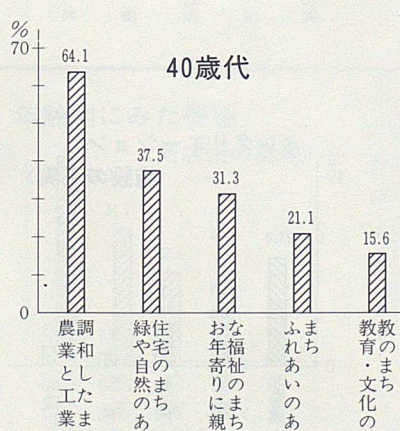
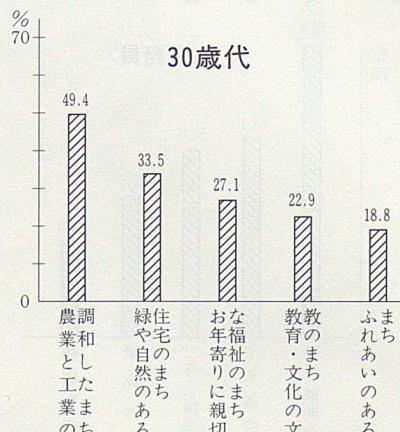
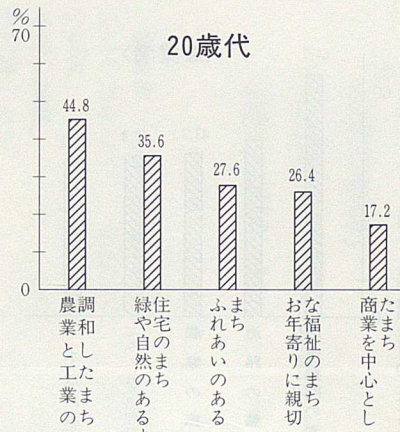
# みんなが望む将来像は

## 「農工業の調和したまち」

ヤングは「商業のまち」「ふれあいのあるまち」も、  
高齢者に多い「福祉のまち」「田園のまち」

「どのようなまちになることを望むか」——玉造町の将来像をうかがったところ、①「農業と工業の調和したまち」(五五・四%)、②「お年寄りに親切な福祉のまち」(三七・〇%)、③「緑や自然のある住宅のまち」(二八・九%)の順に要望が高くなっています。

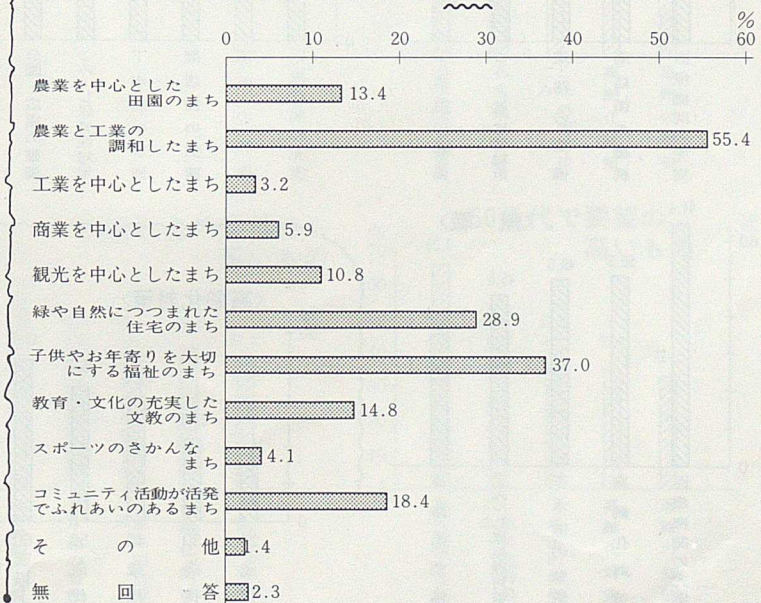
年齢別にみると、二十歳代は三番目に多いのが「ふれあいのあるまち」(二七・六%)で、「商業を中心としたまち」(一七・二%)も他の年齢層と比べてかなり要望が高くなっています。



に多いのが「お年寄りに親切な福祉のまち」で五五・七%。三番目が「農業を中心とした田園のまち」で二一・七%ありました。

業を中心としたまち」や「スポーツのさかんなまち」への要望が高く、一方高齢層ほど「お年寄りに親切な福祉のまち」「農業を中心とした田園のまち」を望んでいます。

問17. あなたは、将来の玉造町がどのようなまちになることを望みますか。次の中から2つ選んでください。



### わたしはこう見る ④

#### 行政ニーズに、地域連帯で

#### 取り組む姿勢が必要に



萩原 浩 (加茂)  
県民集会会議員

みんなの声を町政に、のキヤッチフレーズで今行われたい町民意識調査の結果が広報玉造に特集として5月号より掲載されておりますが、私にも読んでみて感じたことをこの依頼がありましたので一言。

十人十色と言う言葉がありますが、私には意識調査を見る限り、現在玉造町の住民の意識は基本的には余り違ってないと言ふ事を感じました。しかし、私自身この二年間第八期の県民集会会議員として県民相互討議による行政参加というところで、私なりに色々な課題について熱心に話し合い勉強してまいりました。二年間の話し合いの中では鹿行地域の課題が中心ですが、地域によって色々な要望があり

驚いています。国・県又町村に対する要望。私達玉造町では四名ですが、何回も町の協力により集会を持ち色々な課題について話し合いましたが、どちらかと言えば広域的に考える問題を持って行きました。その中でも県知事参加の県民集会時、私達が好むと好まざるに関係なく一度は通る道

では財政力にも限界があり無理があるのでは？今後は地域が相互に連帯を深め共通課題として取り組んで行く姿勢が必要ではないでしょうか。同時に私達住民も自分自身の意識を高め、自分自身で出来る事から始めることが本場の問題解決に成果をあげることにつながるキーポイントだと私は感じました。

最後に、私は行政言葉でなく町民にわかりやすく、自治体に欲しい将来ビジョンPRの必要性を強く感じることに、今後町民の声を聞く一つの方法として県民集会員OB会の輪を持つことが出来たらと提言致します。

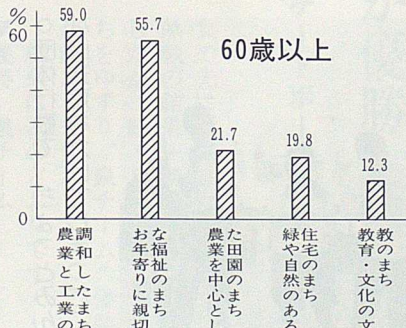
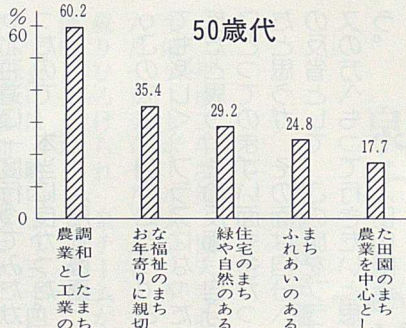
な深刻な問題として考えざるをえませんでした。健康で文化的な生活と心の豊かさを求める町民意向に又今後多様化する地域住民の行政ニーズに答えて行くには、単一自治体

「シリーズ・町民意識調査から」は、五月号から今月号まで四回にわたり掲載いたしました。

### まとめ

五月号には全体の調査結果、六月号には調査にご協力いただいた皆さんの意見や要望への各担当課長からの回答、七月号には年齢別にみた「生活環境評価」、そして今月号には、これからのまちづくりを取り上げました。

全体の調査結果も、年齢別や職業別にみると若干の違いがあり、特に年齢別では「二十歳代」と「六十歳以上」を比べてみると評価や要望が逆の結果となっている項目があ



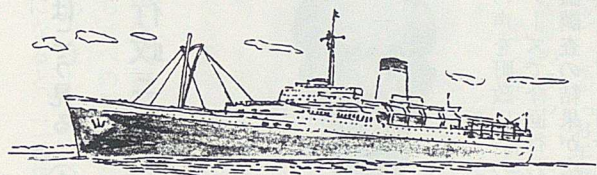
りました。いずれにしても、「全体評価」↓「意見・要望」↓「生活環境評価」↓「これからのまちづくり」と見てくると、大すじでは皆さんが、これからの玉造町の行政の方向を「生活環境を整備しつつ、極力自然と調和した開発を進めながら、農業と工業の調和したまちづくり」を望んでいることがわかります。

町では「町民意識調査」の結果と、皆さんからの貴重なご意見ご要望をこれからの町づくりを生かすと同時に、「第三次総合振興計画」の策定に役立てます。

# 北海道であいの船'90



船上で



さる7月19日から22日まで、3泊3日の「北海道であいの船'90」が実施されました。

この企画は、鹿島・行方2郡で活躍する各町村青年団の立案により、青年の仲間意識の高揚と視野の拡大、地域離れと言った問題を取り上げ、自分たちの住む地域を見つめ直すとともに、地域社会の発展に寄与することを目的として行われました。参加者総数は238名。うち玉造町からの参加者は27名と多数の方々が参加し、他町村の若者との交流・親睦を深めながら船内での研修やレクリエーションに参加することで多くの出会いと交流がうまれました。

大洗港から室蘭港までの約20時間、苫小牧から大洗港まで約19時間という、そのほとんどが船内での生活。北海道での見学先が限定されたものの、異世代交流、あるいは町村の隔てなく実施された今回の「北海道であいの船'90」は、参加者全員に何らかの形で影響を与えたことと思います。若者の行動力がそのまま反映され、一つの目標に向かって一丸となった今回の大事業が終了しました。影の力として頑張った実行委員会の皆さん、本当にご苦労様でした。今後もこの気持ちと出会いを大切にいただき、青年活動の充実・発展に努力されることを期待します。

※ 敬称略 なお、紙面の都合上掲載者を限定させていただきます。

## 参加者より一言

○見知らぬ人々との新しい出会いや、近隣町村青年団員との交流を深められたこと等、大変意義のある旅を経験する事ができました。  
(堀田秀晴)

○初めての北海道、そして船の旅、出会う人すべてがすべてが、不安と楽しみが混ざった旅でした。  
(岡田和之)

○「北海道であいの船」、最初は観光(であい)気分で行ったが、時間がたつにつれて船酔いが自分をおそってきた。  
(梅原孝雄)

○北海道に一度行ってみたいだったので、本当に良かった。  
(風間優嘉)

○この旅は、自分にとつても楽しく、プラスになった旅だと思ふ。その反面、自分にとつてのまじい面も多かつたと思つたが、その面は自分への反省として、この旅をプラスの方へもつて行きたいと思ふ。  
(田山陽志)

○私は今回、実行委員の一人として参加しました。三月から七月の忙しい中、「必ず成功させよう」と頑張り、やつと出航することになりました。この船のおかげで、今後の青年団活動が楽しくできそうです。  
(理崎鉄雄)

○一番良かったのは、北海道の自然を直に見ることができたことです。また、大勢の人たちとの出会いをもとにし、これから先の人や感動、この出会いを大切にしていきたいと思ふ。  
(中野 忠)

○いろいろな人と交流を高め、友達がたくさん増えて、団体生活を三日だけとして、たくさんのお話を学び、ためになりました。  
(根崎雄一)

○団体行動で、ちよつとみんなに迷惑をかけてしまったこ



とが心残りです。(田中芳広)

○他町村の人たちとの親睦を深められたのは、とても楽しかった。  
(堀田明夫)

○日々の生活とは違った別の世界で生きている人たちとめぐり逢つて、一緒に酒をくみ交わして語り交わしたことは、自分の生き方に刺激が与えられ、友の輪が広がって自分少し成長したような気がします。  
(郡司昇一)

○今回実行委員として参加し、約四ヶ月の期間をかけた今回の船を出すに至った訳です。それだけに感動も多く、私としても大変良い経験となりました。  
(野原藤治)

○これほど鹿行地区の青年に面白い人がいるとは思わなかった。青年みんなの力があちこちで活動となり、大きな力となつて鹿行地区の力になれば素晴らしい。  
(根崎康成)

○北海道に行つて、いろいろ観光地を見てまわりましたが、時間が少なくてかつこうがっかりしました。でも、北海道に一度行つてみたかったので

参加してよかったです。  
(堀江義則)

○いろいろな職業、いろいろな環境の中で各個人が生活していく上で、一番大切なのは仲間関係、人の和であるなど新ためて実感した。  
(真家さゆり)

○他の町村の人たちとたくさん交流ができ、仲良くなれたということは、とても貴重なものを得られたような気がします。  
(森作明美)

○船旅というのは、かごの中の鳥と同じで自由がなくとも疲れますが、その中だからこそ新しい出会いがあり、他町村の人たちとの交流がより深まったと思ひます。  
(酒井弘美)

○船を通じて、いろいろな仲間にあえてよかつたと思ひます。今回は、年上の人たちを中心に話げできたので大変勉強になりました。  
(島田晴樹)

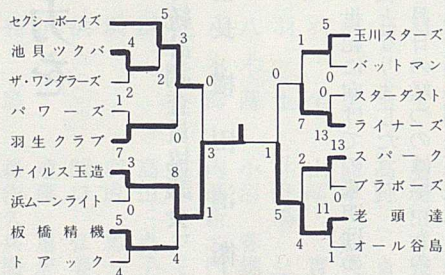


## 優勝は「ナイルス部品玉造」

平成二年度春季社会人野球大会

「平成二年度春季社会人軟式野球大会」が、五月十三日(六月十日まで泉の野球場を主会場に行われ、ナイルス部品玉造が優勝しました。結果は次のとおりです。

- 殊勲賞 真家芳雄(ナイルス)
- 敢闘賞 飯島義伸(老頭達)
- 技能賞 千ヶ崎隆(ナイルス)
- ▼二位 老頭達
- ▼三位 セクシーボーイズ



## 泉チームが優勝

天竜荘主催ゲートボール大会

「平成二年度第一回天竜荘主催ゲートボール大会」が、六月十日から七月十八日まで練りひろげられ、泉チームが優勝しました。

大会には、町内より三十四チームが参加。競技はトーナメント方式の勝ち抜き戦。決勝戦は泉チーム対緑ヶ丘Bチームで行われ、試合は三回勝

負で先に二勝した方が勝ち。熱戦の結果一勝一敗となりましたが、緑ヶ丘Bチームが勝ちをゆずり、泉チームの優勝が決まりました。

- ▼二位 泉チーム
- ▼三位 緑ヶ丘Bチーム
- ▼四位 西蓮寺Aチーム
- ▼五位 えのきBチーム

## 郡体総合で二位

「第三十八回行方郡民体育大会」が七月一日に北浦村を会場に開かれ、総合で二位の成績をおさめました。総合優勝は北浦村でした。なお、種目別の一位は次の皆さんです。(敬称略)

- ▼男子陸上競技
- ▼柔道
- ▼軟式テニス男子・女子
- ▼男子百M 八木峰男
- ▼男子千五百M 大場正浩
- ▼走り幅跳び 埴 保彦
- ▼女子二百M 生井沢貴代子



# お年寄りまで、みんなが参加

～9月下旬に調査員がお伺いします～

今の日本を知り、未来を考えるための国勢調査が、来る十月一日、全国一斉に行われます。国勢調査は、赤ちゃんからお年寄りまで、日本に住んでいるすべての人が対象となる大規模な調査です。調査の結果は、福祉・教育・雇用・住宅建設など生活に密着した問題について、国や県・町などが、これからの行政を考える基礎資料として活用されます。九月下旬に、皆さんの自宅に調査員がお伺いしますので、ご協力をお願いいたします。

## 調査にご協力を



玉造町統計調査員協議会  
会長 横田清衛

本年は厳しい暑さが続いており、国際的にも、ペレストロイカに始まって目を張るような劇的な変化が起きています。この流動的な現実のなかでどう対応したらいいのか、経済大国日本の責任重大な節目の年でもあり、二十

一世紀に向けての幕明けの時代となりました。月日の経つのは早いもので、前回の国勢調査を実施してからもう五年目になります。発展して行く工業化の波、商業の推移、米問題による農業への厳しさ、高齢化による福祉

象です。

21世紀の日本を考える基礎です。15回目の国勢調査

簡単です。安心です。  
調査内容

十月一日、全国一斉に国勢調査が行われます。この調査は、大正九年から五年ごとに行われ、今回は十五回目。日本に住んでいるすべての人が対象となり、今回は全国で約一億二千万人に及ぶと見込まれています。もちろんあなたも、あなたのご家族も対

調査は、まず九月下旬に調査員がお宅にお伺いし、世帯ごとに調査票を配布します。調査内容は全部で二十二項目、ご家族全員の氏名、出生の年月、就業状況などです。旅行などで一時留守にしている方、長期滞在している方、生まれつきの赤ちゃんも含まれます。

また、アパートなどに一人暮らしの方、下宿している方は、未成年でも学生でも、世帯主としてご記入ください。記入していただいた内容を、他に漏らしたり、統計以外の目的に使用することは法律で固く禁じられています。どうぞ安心して、ありのままを正確にご記入ください。調査票は後日、調査員が集めに伺います。

暮らしに生かされます

この果てしなく続く数字を統計的に把握するのが、統計調査員の任務です。日頃は皆さま方にはそれぞれの分野において、活躍されており、また各段のすばらしい和と協力により統計協議会の事業が円満に推進されておりますことに、心より厚くお礼申し上げます。

今回もまた、正確さを要求される統計、国の繁栄につながる統計に、町民の皆さま方の惜しみないご協力をお願い申し上げます。

国勢調査は、法律に基づいて国が行う調査です。調査の目的は、わが国の人口を正確に把握するほか、急ピッチで進行する高齢化社会や国際化社会、人口移動の実態、母子家庭、父子家庭、高齢者世帯の把握、住宅事情の把握など日本の現在の姿を正確に知ることにあります。

調査の結果は、国や県・町がこれからの行政を考えていく大切な資料となり、私たちの暮らしにさまざまに分野で生かされていきます。

# 10月1日は国勢調査 赤ちゃんから



つまり、あなたがご記入くださった答えが国民全体の貴重な財産となり、また、より快適で住みよい日本、安心して暮らす未来を築くための道しるべとなるのです。

十月一日、国勢調査に、ぜひ皆様のご理解、ご協力をお願いいたします。

お宅へ伺う「国勢調査員」さん

(名前は調査区順)

敬称略

(担当調査区)		(名前)	
加茂	藤田 勝善	上宿	坂本 行
上宿	田澤 良夫	川向	滝崎 義之
川向	川島 義之	横宿	菊地 武男
横宿	萩沼 房次	里宿	大和田 すすみ
里宿	荒木田辰男	里丘	藤原 繁雄
里丘	重田 武爾	緑ヶ丘	武爾 武爾

## 玉造町の人口は?

～「人口予想懸賞募集」～

来たる10月1日に実施される『平成2年国勢調査』のピーアールの一環として、「玉造町の人口予想」の懸賞募集を行います。町民の皆さん、どしどし応募してくださいネ。

- ▶懸賞問題 「平成2年10月1日現在の玉造町の人口」
- ▶応募資格 玉造町民ならどなたでも可
- ▶応募期間 9月1日(土)～9月29日(土)当日消印も可
- ▶応募方法 官製ハガキ(1人1通のみ)裏面に、住所・氏名・年齢・電話番号・「玉造町の人口」を記入してください。
- ▶応募先 玉造町甲404 玉造町役場 企画商工課広報係宛
- ▶賞品 1等…国語辞典と漢和辞典(1名) 2等…国語辞典(5名) 3等…テレホンカード(10名)  
※正解者多数の場合は抽選、予想した数字が「人口」を越えた場合は無効とします。
- ▶当選者発表 広報玉造12月号で

谷島	森作久兵衛	遠藤重忠	関口弘美	羽成忠一	島田貞子	高木フミ	内藤新工門	小沼春雄	井野場弘	山崎敏夫	鈴木貞	高野貞	鳥羽田方充	赤塚益雄	幡谷正	幡谷吉治	滝ヶ崎三郎	堀田秀男	飯田廣	高塚勇	宮内昭	森内利雄	谷田蓉子	堀田音吉	熊谷進	新堀剛	鈴木今朝男	関口文太郎	河野栄子	成島佐男	木村憲一	斎藤一	桜井和子	稲岡美子
----	-------	------	------	------	------	------	-------	------	------	------	-----	-----	-------	------	-----	------	-------	------	-----	-----	-----	------	------	------	-----	-----	-------	-------	------	------	------	-----	------	------

松橋	横田	郡司	大和田
金本	幸清	義信	雄
文一	雄		
雄			

国勢調査指導員 (敬称略)

児童扶養手当法の  
認定請求期限

「児童扶養手当」は、父母の離婚などで父と生計を同じくしていない児童を監護又は養育している方に支給される手当です。

このたび、児童扶養手当に係る認定請求について、昭和60年8月1日以降に支給要件に該当するに至った方は、支給要件に該当した日から5年を経過した場合には正当な理由があるときを除き、請求ができなくなりました。

なお、この手当は受給資格があっても請求しない限り支給されませんので、まだ受けてない方は早く手続きをとって下さい。詳しくは役場町民課福祉係（☎55-0111）へ。

ご存じですか、検察  
審査会

交通事故、詐欺、おどしなどの被害にあい、警察や検察庁に訴えたが、検察官がその事件を裁判に

かけてくれないのはどうも納得できない。このような不満をお持ちの方は、遠慮なくご相談ください。問い合わせ先は、土浦裁判所内、土浦検察審査会事務局（☎0298-21-4347）

海上保安 大学校 学生募集

- ▶受付期間 9/16(木)~9/18(水)
- ▶採用予定数 大学校学生…約50人、学校学生…約150人
- ▶受験資格 昭和42年4月2日(大学校学生は昭和45年4月2日)以降に生まれた者で次に掲げる方
- ①高校を卒業した者及び平成3年3月までに高等学校を卒業する見込みの者
- ②高等専門学校の第3学年の課程を修了した者及び平成3年3月までに高等専門学校の第3学年の課程を修了する見込みの者
- ▶試験日(第1次試験)
- 大学校学生 11月3日(土)・4日(日)
- 学校学生 11月4日(日)
- ▶試験地 水戸市、その他
- ▶申込用紙請求先 〒100 東京都

千代田区大手町1-3-3 人事院関東事務局 ☎03-214-1621 ※郵便で請求する場合は、封筒の表に赤字で「海上請求」と書き、62円切手をはったあて先明記の返信用封筒を同封してください。

交通遺児に愛の資金を

—自動車事故対策センターで無利子の育成資金を貸付—

- 0歳から中学(義務教育)を卒業するまでの交通遺児で、次のいずれか一つに該当している方に、育成資金の貸付けを行っています。国の資金を無利子で貸し付けるものです。どうぞご利用ください。
- ▶生活保護を受けている。
- ▶生活保護を必要とする状態。
- ▶所得税を納めていない。
- ▶町民税を納めていない。
- ▶町民税の均等割だけ納めている。
- ▶国民年金の保険料を免除されている。
- ▶児童扶養手当の支給を受けている。
- ▶世帯更生資金の貸付けを受けている。
- ▶町教育委員会から就学援助を受けている。

貸付金額は児童1名につき、はじめに13万8千円、貸付期間中毎月1万7千円、小学校・中学校へ入学の際に入学支度金として3万8千円が貸付けされます。

返還の期間は、中学卒業から1年間据置後20年間ですが、高校・大学に進学した場合にはそれを卒業するまでの期間は返還が猶予されます。詳しくは、政府出資法人・自動車事故対策センター茨城支所(水戸市泉町3-1-28) ☎0292-26-0591へ。

無料 交通事故相談

●電話のご相談もお受けします  
☎0292-26-1693(直通)  
相談日:月曜から金曜午前9時半~午後4時40分  
●専門の相談員が親身になってご相談に応じます  
●弁護士相談日:毎週水曜日午後1時~4時

社団法人日本損害保険協会  
水戸自動車保険請求相談センター  
水戸市南町3-4-57 水戸セントラルビル内  
☎0292-25-1331

(税の窓) 軽油引取税

ディーゼル自動車の燃料に使われる軽油は、県の道路整備等に充てるための税金・軽油引取税=1リットル当り24円30銭=が課せられていますが、この軽油引取税の課せられていない灯油や重油などを自動車の燃料として使用している方がいるようです。

もし、ディーゼル自動車の所有者の方が自動車の燃料として軽油に灯油や重油などを混ぜて使用する場合、また販売業者の方が軽油や灯油や重油などを混ぜて販売する場合などには、事前に承認を受けたうえで、使用・販売をした月の翌月末までに県税事務所へ申告し、軽油引取税を納付することになっています。

申告・納付を怠ると調査を受け、軽油引取税のほかに加算金や延滞金を課せられるばかりでなく、罰せられることもあります。

詳しくは、麻生県税事務所間税グループ(☎0299-72-0482)

9月10日は「屋外広告物の日」  
屋外広告物には許可が必要

街の中には、さまざまな情報を

提供してくれる広告物がたくさんあります。恵まれた自然を守り、街の美観を守るために、屋外広告物を掲出するときは必ず許可を受けましょう。

▶屋外広告物とは?  
屋外で常時又は一定の期間継続して公衆に表示される広告物で、看板、立看板、はり紙、はり札、広告塔、広告板などです。

▶快適で住みよい街づくり  
「街の美観の維持」と「公衆に対する危害防止」の面から、屋外広告物について設置場所や大きさなどを県条例で規制しています。①禁止地域②禁止物件③許可地域……について規制が。

▶営業業者の方へ  
屋外広告業を営まれている方は届出が必要です。

※詳しくは役場建設課(☎55-0111内線364)へ。

(訂正)

先月号15ページの「図書館だより」欄で下宿の関口千代さんは、上宿の誤りでした。おわびします。

短

歌

第四十回 俳

句 教室

短夜に余りし月や遠汽笛 藤川 秀子  
初孫の男子誕生夕端居 八木 草苑  
七夕や子の書く文字の優しけれ 松本 霜石  
お寺ではいいねカナカナ鳴いていて 小谷 草洞  
葎切のよく鳴く葎の揺れてお 永野 一碩  
バイク音遠く近くに夜の薄暮 鈴木 夢情  
岬まで波縫えこんで芦茂る 藤本 峰  
兼題「夕立雲水浴」  
赤い夕日が山の端染めりや 入江三三は暮れかかる 正花  
水が欲しいと暑さにはばてて 空に願いの雨蛙 義一  
雲がはこんだ恵みの雨で 畑も田んぼも甦る 美代  
軒のつばめも夕立去って 虹を背にして宙返り しみ  
杉の木立ちの武蔵野御陵 引きも切れない人の波いなほ ほんの合い間に立ち食い蕎麦を ほんにうまそにする 有美  
筑波眺めて釣糸垂れりや 雲が流れる霞浦入江 訥也  
誰を待つやら宵待草は 暮れる夕日の丘に咲くまお 沈む夕陽に今日一日の 無事に感謝の手を合す 竹堂  
立居振舞い教えた祖母に 時代錯誤とママは云う 久子  
凄く夕立通ったあとに 誰れが架けたか虹の橋よお 心浮き雲思いは出島 幾代  
暮れる潮来の涼み舟 夫婦次喜多フルムーン 夢情  
坊や寝た間を根根へ呼んで 西空は茜の残る涼み台 飯島 その  
人恋し人を親しと梅雨籠 川島 草人  
双手上げシャボンの玉を追い 行く二才の孫の亡夫の面ざし 抱きしめて別れる孫にはおず りす泰山木の花におう宵 久米 妙子  
反るまで両掌をひろげ好きといふ幼き孫を抱きしめゆする 並木富茂恵  
嫁ぎ来し日を思い出づ冷ゆる 朝木々の芽ぶきの青くふくる 高野 整儀  
砂巻く風の間を吹いて吹く 高野 整儀

第二〇四回 俚

謡 教室

主婦の充電立ち話 和代  
去った夕立残した土産 夢のかけ橋虹の橋 翠峰  
客は仲人らしいと気付き 立居振舞い娘は替えるとき 家族揃って困んだ夕げ 何は無くとも愛がある 藤娘  
ダム夕立鳴り物入りで もっと降れふれ水不足 秋扇  
浮子に心を遊ばせながら 釣を楽しむ水の郷 草人  
汗をふきふき峠に立てば はるか彼方は茜雲 草女  
じつと見つめりや入道雲が こわい親父の顔になる 青声  
水が欲しいとささやく声が 庭の紫陽花陽の盛り 房子  
来るか夕立入道雲が 湧いて絵になる山の峰 琴子  
席題「梅・雨」  
夕べこぼしたくいな愚痴を 洗い流した五月雨 訥也  
俄か夕立駆け込む店で そろろ気を揉む雨宿り 青声  
妻の暑気よけ梅酒に酔うて こくりこくりと団扇風 有美  
通り雨だよ洗濯ものを 声を掛け合う温い里 満喜  
三日三晩の日干しに夜干し 家風馴染んだ梅庭 秋扇

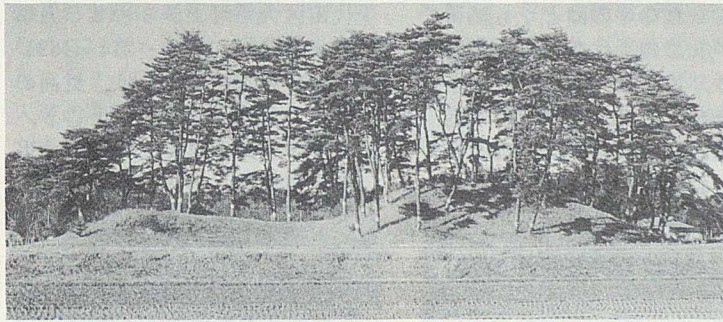
# 文化財散歩

①



## 名君「光圀公」と埋蔵文化財

テレビで「水戸黄門」と言  
うと、長い間の人気番組であ



り、全国を歩いて世の正邪を明らかにする物語りである。然し真実は、領内はよく廻られたが、全国行脚はされなかつたとの事である。その中で栃木県那須の湯津上村の、下、上両侍塚古墳を発掘された事は、日本で初めて（一六九二年）古墳発掘をした先駆として、考古学史上に残る遺業であった。

発掘の動機は、この両古墳の近くで那須国造碑（国宝・日本最古の石碑）が発見された事に始まる。天和三年光圀が那須地方を旅し馬頭村に宿泊した際、大金某より初めて碑の所在を知らされた。光圀と儒臣佐々宗淳は墓の主や、碑の読解を明らかにする手懸りとして傍証資料を他に求める為に、近くにある二基の古墳に注目し、そのどちらかが那須国造の墓ではないかと考

えた。

湯津上村は水戸領ではなかつたので、領主、代官の了承を得るため、名主を通じて願いを出し、発掘に対する契約書を取り交した。元禄五年二月佐々宗淳の宰領により発掘が開始されたが、結果は土器、甲骨、鏡、玉類等の副葬品が出ただけで、国造の素姓を知る墓誌は遂に発見されなかつた。調査後、出土品は縮図をさせて記録し、遺物は木箱に入れて元の所に納め入れ、墳丘は埋め戻しされている。

この様に調査後、遺品、遺

構を大切にし保護の策を講じた事は、文化財保護の最たるものであり、現在ですらこれに優る策はない。

町民の皆さん、那須・塩原方面に旅をされる機会がありましたら一度お立ち寄り下さい。国道二九四号線、小山・黒羽根町の間で国道沿いで、上侍塚の一部に当時発掘された跡が浅い凹地となつて残っており、県外の地で先祖の息吹が感じられます。何れも前方後方墳です。

玉造町文化財保護審議委員 並木 亨

善意銀行へ

〇% 玉造町かすみ会より八千円。玉造町中央商店会より六千二百七十八円

〇% 松崎康雄さんより百万円。

〇% 平野晴之さんより十万円。

〇% 玉造町アマチュアゴルフ連盟より三万四千三百円。

〇% Kマートさいとうより五千七百十五円。

〇% 水戸ヤクルト石岡支店より一万円。

〇% 宮崎政夫さんより三万一千七百八十五円。

誕生おめでとう  
おめでとうございます



出産

（6月）

ところ	氏名	年齢	死亡	年齢
横町	大和田 一樹	長男	幸夫・幸江	親
小座山	森田 亮	長男	茂・かつ枝	親
藤井	堀江 光	長男	義弘・ひろみ	親
荒宿	安部 啓三	二男	一夫・啓子	親
羽生	宮内 樹	長男	克郎・京子	親
羽生	福田 智基	二男	哲也・千恵子	親
緑ヶ丘	月岡 文音	長女	哲英・由美子	親
新宿	大和田 敏幸	五		
羽生	平野 なみ	八		
新宿	大石 友光	八		
荒宿	鈴木 徳右衛門	八		
中山	木村 キヨ	九		
若海	本多 きよ	七		
八木蒔	千ヶ崎 瑛	六		
荒宿	鈴木 辰雄	六		
西蓮寺	浅野 静枝	六		
新宿	菅谷 昇	七		
浜	貝塚 由香里	一		

（訂正）5月死亡の欄で、大和田一男さんの年齢97は39の、横町の関口早雄さんは加茂のそれぞれ誤りでした。おわびします。